

Gifu Motosu Special Needs School Parent-Teacher Association

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校 PTAだより

2026年7月発行
第2号

今月の内容

1. 事業所を知る会 開催報告
2. 事業所・企業紹介、6月：ベルマーク仕分け作業報告
3. 6月：わいわいガヤガヤ & 7月：給食センター見学報告
4. 次回のPTAイベント、目安箱案内



7/2(木) 事業所を知る会 開催報告

昨年は場所をグランヴェール岐山に移し、一般公開もして大好評だった『事業所を知る会』ですが、今年は会場を学校に戻して開催しました。

地域との交流、社会貢献をすることで、岐阜本巣特別支援学校の存在意義を高めたいという思いもあって、昨年に引き続き、今年も一般公開しました。

『事業所を知る会』は、進路支援の一環として、障害者福祉サービスについての理解を深めたり、居住地などにある事業所に触れたりすることで、仕事の内容、施設の雰囲気、一日の様子などについて知ることができる貴重なイベントです。

今年は50を超える事業所様に出展いただき、多くの保護者様が参加しました。

会場内では、就労継続支援A・B型事業所、生活介護などの各サービス事業所のブースにて、説明・相談が行われ、事業所見学の申し込み、作業製品の購入も行いました。

高等部だけではなく、小・中学部の保護者様の参加も見られ、お子さまの将来についての関心の強さを感じました。

当校では当たり前に行っていますが、実は他校では決して当たり前ではない、ありがたいことなんだと感じました。

出展いただいた事業所様、会場の設置などに協力いただいた学校の先生方、PTAのみなさん、本当にありがとうございました。



◎『事業所を知る会』にご協力いただいた企業・団体の皆様(順不同)

- ・就労継続支援B型事業所ミライ
- ・マハナ岐阜
- ・社会福祉法人至誠会 ル・リアン
- ・社会福祉法人あしたの会／あしたの会作業所
- ・就労継続支援B型 ライフ・リアン折立
- ・第二いぶき
- ・社会福祉法人舟伏 工房はばたき
- ・社会福祉法人英集会 嘉百合園
- ・社会福祉法人英集会 陽百合園
- ・社会福祉法人英集会 ひだまり
- ・マルエイソーシャルサポート
- ・カジャ事業所
- ・社会福祉法人清穂会 石谷事業所／ひきえ事業所
- ・社会福祉法人岐阜県福祉事業団 清流園
- ・すまいるはうす
- ・つくし
- ・医療法人和光会 アミティスマイル寺田
- ・ポップコーン／第2ポップコーン
- ・パッソ岐阜校
- ・ウェルアーチ
- ・障がい者就労継続支援A型事業所 ハートフォスター
- ・どんぐりわあく
- ・就労支援事業所 オプティマル
- ・リハスワーク岐阜西
- ・LITALICOワークス岐阜
- ・会福祉法人長良福祉会 アンダンテ
- ・合同会社HABOTAN マイルストーン ナガハタ
- ・合同会社HABOTAN マイルストーン オリタテ
- ・合同会社HABOTAN マイルストーン
- ・就労継続支援B型事業所 アンドワークス
- ・就労継続支援B型事業所 アンドワークスぎなん
- ・就労継続支援B型事業所 アンドワークスかんだまち
- ・ひなたぼっこ園
- ・一般社団法人若者サポートnanairo pasito lodge
- ・ウェルピア山県
- ・社会福祉法人 瑞穂市社会福祉協議会 福祉作業所 豊住園
- ・FCパートナー合同会社 エールみずほ
- ・みらい
- ・ウェル・ファーム
- ・株式会社ドリームパレット アトリエM／ブックネスト
- ・Hale Malie(ハレ・マリーエ)
- ・本巣市障がい者就労支援センター
杉の子／みつば／ほたる
- ・障害者生活介護施設 ゆきの舞
- ・障害者多機能型事業所 もみじの舞
- ・社会福祉法人同朋会 ワークス伊自良
- ・社会福祉法人同朋会 障害者支援施設 生活の家桜美寮
- ・一般社団法人 ひだまりの杜 ひだまり
- ・LeaLea株式会社 フォレストマザー
- ・北方町障がい者福祉サービス事業所 もちの木
- ・合同会社シームレス・ライフサポート
- ・就労継続支援B型事業所ヒューマンハート
- ・岐阜県立障がい者職業能力開発校
- ・イビデンオアシス株式会社
- ・サンビレッジ瑞穂
- ・株式会社なないろ製作所
- ・株式会社OKBパートナーズ
- ・森松工業株式会社
- ・清流障がい者就業・生活支援センターふなづせ
- ・岐阜障がい者就業・生活支援センター



6/25(木) ベルマーク仕分け作業

多くの方にご協力いただき、ベルマーク仕分け作業を行いました。回を重ねるごとに、PTA会員の方々も、少しずつ少しずつ仲良くなってきていると感じます。

年に3回行われるこのベルマーク仕分け作業。参加してみると、新たな出会い、共感などもあるかもしれません。PTAメンバーも、雰囲気づくりに頑張っています。慌ただしい朝の貴重な時間とは思いますが、興味のある方、まだ参加したことのない方、気の向いた方など、ぜひ一度参加してみてくださいね。



6/25(木) わいわいガヤガヤおしゃべり広場「親なき後問題について」

ベルマーク仕分け作業の後の「わいわいガヤガヤおしゃべり広場」ですが、今回はファイナンシャル・プランナーでもある、PTA会長のわたくし神谷が講師を務め、成年後見制度を中心とした、親なき後のために今からできること、今しておくべき事を話しました。

参加された方は皆さん、非常に興味をもって聞かれ、質問もたくさんいただき、大いに盛り上がった…と思います。

成年後見制度の中の任意後見は、お子さまが成人になる前、親権が外れる前にしかできません。当日、参加できずに話を聞いてみたい方は、担任の先生にお伝えください。わたくし神谷が説明させていただきます。タイムリミットのある話ですので、遠慮なく言ってくださいね。



わいわいガヤガヤおしゃべり広場ってなあに？

学校内のカフェ「和-なごみ」から、食品加工班の生徒さんが作ったお菓子と飲み物をいただき、アレコレ話す楽しい場。注文から飲食提供まで行う、生徒さんの頑張る姿を見ることのできる貴重な機会でもあります。

話す内容はアンケートを元に、学校生活やお子さまの将来のことなど、普段気になっていること、心配事などから決めたテーマで進めています。



7/15(水) 給食センター見学 & 試食会

ここ何年も開催しておらず、久々に開催されたという伝説のイベントが本巣市給食センターさんのご協力で復活しました。

子どもたちが日頃当たり前に食べている給食がどのように作られている？を学び、実際の給食を試食できる貴重な機会でした。

栄養教諭の伊藤加奈子先生から、給食に込められた想いや、いろいろなトリビアをお話いただき、とても勉強になりました。

- 本巣市給食センターでは4000人分の給食が調理されている
 - もとまる給食の日は本巣市産の食材、ふるさと食材の日は岐阜県産の食材、日本味の旅の日は、各地の郷土料理が味わえる
 - メニューによって出汁もサバや煮干しなど使い分けている
- などなどいろんな面白い話が聞けました。

中でも印象的だったのは、「給食は楽しく食べて欲しいけど、誰でも好き嫌いはある。でも、気分とメニューがマッチして、嫌いだった食材が食べられるようになるときがある。そんなときのために、子どもたちにはいろんな食材を食べる機会を作りたい」という伊藤先生の言葉。子どもたちの食の安全と健康にける情熱を感じ、感動しました。来年もぜひ開催し、一人でも多くの方に参加してほしい、素晴らしいイベントでした。



イベントピックアップ



今年度のPTAのイベントの中から、直近のイベントをいくつかピックアップして詳しくご案内します。

◎ 8/25(火)「福祉振興大会ならびに岐阜県特別支援学校PTA研修大会」(関特別支援学校)

当日は、卒業生や保護者からの体験談やテーマに沿った発表が聞けたり、分科会では、他の特別支援学校の状況を知ることができます。防災についてや、就労についてのテーマがあり、他校の保護者の方と情報交換をする機会になるはず。参加すると意外に気づきがありますよ。ぜひご参加ください。

◎ 9/10(木)「ベルマーク仕分け作業&PTA子育て講演会“タッチケア”」

いつも和気あいあいとした雰囲気のあるベルマーク仕分け作業。ぜひ参加してみてください。また、今回の子育て講演会は、“タッチケア”。皮膚は感情や安心感を受け取る「心と体」をつなぐ大切な器官とも言われます。タッチケアは、肌に触れることで心身のリラックスを促し、安心感や癒やしを与えるケア方法。ぜひ家庭でも実施してみてください。



ぜひ目安箱の活用を！

学校教育に関して地域の皆様から広くご意見をお聞きし、開かれた学校づくりに役立てるために「学校改革目安箱」を設置しています。学校教育に関してご意見のある方は、下記までお聞かせください。電子メール等には必ず氏名、年齢、職業等の記入をお願いします。

皆様からいただいた貴重なご意見は、十分に検討し、より活力ある学校づくりに反映していきます。

〒501-1184 岐阜市西秋沢2-363-1

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校 学校改革目安箱担当者 宛

<E-Mailの場合> c27398@gifu-net.ed.jp



編集後記

結構スペース空いちゃったんで、今回長めでごめんなさい。

新年度が始まったと思ったら、あっという間に数ヶ月が過ぎ、夏休みを迎えようとしています。今までのPTA活動を通じて、改めて感じているのが、人と人との「つながり」の大切さです。子どもを育てていると、日々の子育てや卒業後、将来のことなど、さまざまな不安や悩みがあります。そんな時、同じ立場の保護者と話すことで気持ちが軽くなったり、先輩保護者の言葉に救われたりすることがあります。

PTAが、ただ単に行事を運営・継続するだけでなく、保護者同士が知り合い、学び、つながる場所であれば嬉しく思います。

いよいよ夏休み。「毎日どうしよう…」と思っているのは、きっと私だけではないはず(笑)。

暑い日が続きます。子どもたちはもちろん、保護者の皆さんも体調に気をつけ、素敵な夏をお過ごしください。

夏休み明け、日焼けした子どもたちと、元気な皆さんにお会いできることを楽しみにしています。